

あすへの提言

医療最前線 Dr.レポート

安心・快適な歯科治療 その2 ~日帰り全身麻酔~

218

日本大学松戸歯学部は、歯科学を「口腔科学(Oral Science)」と捉え、医学の一分科としての教育を展開。最前線で活躍する歯科・医科のスペシャリストに、医療現場の現在と未来について連載でレポートしてもらう。



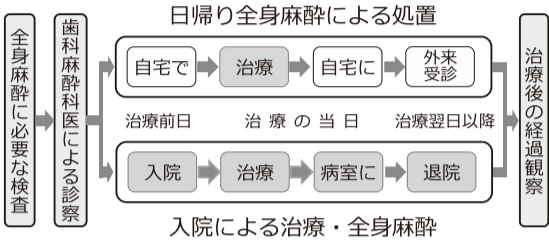
山口 秀紀 先生

日本大学松戸歯学部 歯科麻酔学講座教授

に協力が得られない小児科医が日帰り全身麻酔を... 小児の比較的短時間の口腔外科手術、また成人の親知らずの抜歯などを対象に行われています。(表)

専門の歯科麻酔科医が担当

日本大学松戸歯学部付属病院では、学会認定を... 取得した専門の歯科麻酔科医師または下記連絡先



図：日帰り全身麻酔の流れ(入院処置との比較) 日帰り全身麻酔では、治療前に予め必要な検査、診察を行います。

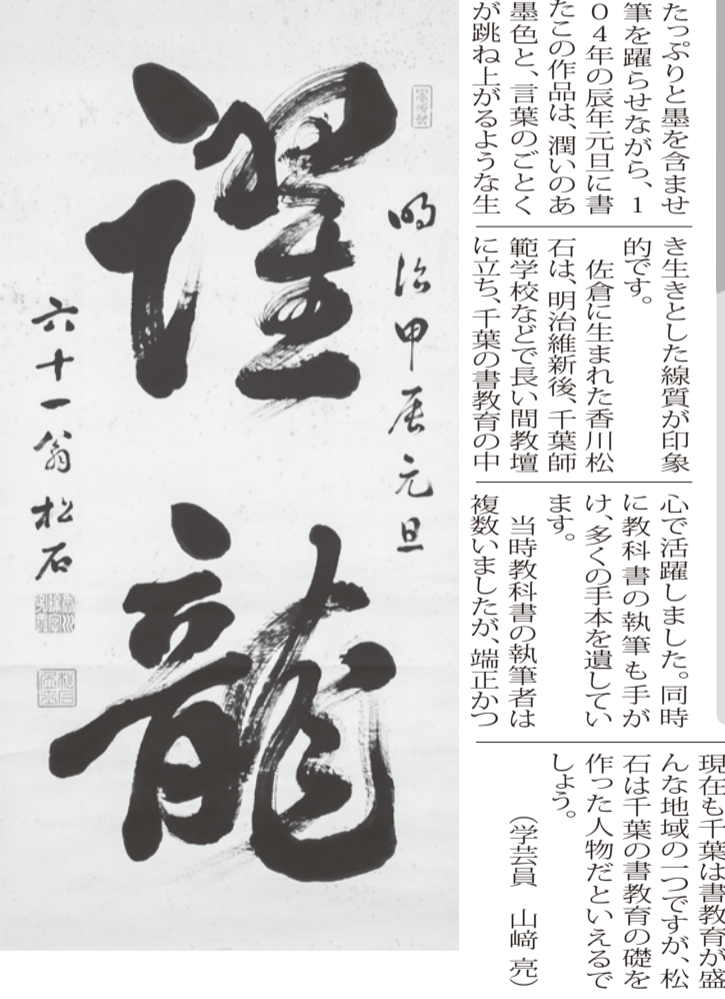
表：日帰り全身麻酔の適応

- 歯科治療を理解できない、治療時の協力が得られない小児患者
● 小児や知的障害者など入院が困難な場合
● 比較的短時間の外科手術(過剰歯の抜歯)

※静脈内鎮静法については、7月号をご覧ください。

書力

香川松石(1845・1911) 第十九回「躍龍」1904年



たつぷりと墨を含ませた筆を躍らせながら、1904年の辰年元旦に書いたこの作品は、潤いのある墨色と、言葉のごとく龍が跳ね上がるような生きた筆致が印象的だ。

温順な書風で、書を始めればかりの人が学びやすいと評判だった松石の教科書は全国的に採択されたことで知られています。

文学の窓 漱石山房記念館



文豪夏目漱石が生涯最後の9年間を過ごし、『三四郎』や『こころ』を執筆した自宅跡地に、漱石生誕150年を記念して、2017年、ガラス張りの美しい「新宿区立漱石山房記念館」が開館しました。

通常展示では文学館らしく漱石の生涯や人物像が分かりやすく紹介されています。さらに、生まれも育ちも終焉までもが「新宿」であった漱石とこの街との関わりなどもわかりやすく説明されています。

MASARUのタロット占い

8月3日~9月6日

【】…タロットカード ★…ラッキーフード

Grid of 12 tarot cards with birth dates and interpretations. Includes cards for 1st to 12th month births with associated keywords and lucky foods.